**令和7年度知的財産を活用した観光ブランド力向上支援事業　エントリーシート**

募集期間：令和7年10月17日（金）～令和7年11月18日（火）17：00　必着

審査会：令和7年11月21日（金）

場所：Microsoft Teams（オンライン）

エントリーシート送付先：brand@htri.co.jp

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．申請団体名 |  | |
| ２．担当者連絡先 | 所在地 | 〒 |
| 部署名／役職 |  |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |
| ３．ワークショップ参画予定団体・企業・オブザーバー等  ※ワークショップへ参加予定の関係機関のほか、参加してほしい機関がありましたら（希望）とし、併せて記載ください。 | | |
| ４．団体概要  （１）申請団体の概要（団体設立の目的や主な活動内容など）  （２）活用する地域資源やブランド化を目指す**地域資源や観光商品、サービスの名称・特徴**（複数可）  　①ブランド化を目指し取り組みを始めている資源すべてに[〇]をつけてください。   |  | | --- | | [　]a.歴史・文化　[　]b.自然・風土　[　]c.飲食・観光等サービス  [　]d.特産品・加工品　[　]e.地域の暮らし・ライフスタイル　[　]f.その他 |   　②上記①で選択した資源について、名称、呼称（ブランド名称）とその特徴（差別化要素、市場優位性、など）について記載ください。 | | |
| ５．観光ブランド形成・確立に向けた取組概況  （１）これまでの**取組内容及び活動状況**  （２）活用する地域資源の**量や供給状況**  （稼働率や機会損失の有無、来訪見込み、受入方法等）  （３）**商標、地域団体商標**の取得状況  （取得検討段階であれば商標や地域団体商標を出願する名称決定の有無など）  （４）現状の取組に関する**地域内外の連携・協働の実態**  （販売者、自治体、金融機関の協力有無、ブランド協議会等の有無など）  　①取り組みの主体　(申請者と異なる場合に記載ください)：  　②取り組みの協力者、関係者：  　③取り組み推進のための体制（協議会等）：  　④取り組み推進の各関係者の合意形成状況：  （５）**事業の進展度**（検討段階、試作段階、販路開拓段階等）および**現在の売上や活動内容**  （進展度：理念、コンセプト、ブランドイメージ策定、商品開発、知的財産活用、販売促進、ブランド再建など）  （６）今後の**方向性** | | |
| ６．地域・組織等の課題・支援ニーズ  （１）現時点で直面している問題、解決できていない課題（困っていること、悩み等）  （２）上記の問題や課題を解決するために期待する支援内容（できるだけ具体的に） | | |
| ７．その他（自由記述）  ※補足事項、強調したい点、ご質問など、自由にご記入ください。 | | |
| ８．添付資料  ※写真、新聞記事、図表などその他必要な追加説明資料がありましたら、添付してください。 | | |

※下記についてもご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ９．本事業のエントリーについて  （１）本事業をお知りになったきっかけについて、当てはまるものに[〇]をつけてください。   |  | | --- | | [　]1.北海道経済産業局からの案内　　　　　　　[　]2.事務局(※)からの案内文書紙面の受領  [　]3.事務局(※)からのメールマガジン　　　　　[　]4.事務局(※)からの声がけ  [　]5.他の機関からの案内　　　　　　　　　　　[　]6.SNSでの案内  [　]7.その他  （※事務局：株式会社北海道二十一世紀総合研究所） |   （２）上記で「5.他の機関からの案内」を選択された場合は、その機関名についてご記載ください。  （３）上記で「6.SNSでの案内」を選択された場合は、具体的なSNS名等についてご記載ください。  （４）上記で「7.その他」を選択された場合は、その内容についてご記載ください。 |

**令和7年度知的財産を活用した観光ブランド力向上支援事業　エントリーシート**

**（記入例）**

募集期間：令和7年10月17日（金）～令和7年11月18日（火）17：00　必着

審査会：令和7年11月21日（金）

場所：Microsoft Teams（オンライン）

エントリーシート送付先：brand@htri.co.jp

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．申請団体名 | ○○観光協会、○○推進協議会、○○商工会　など | |
| ２．担当者連絡先 | 所在地 | 〒000-0000  ●●郡●●町●●Ｘ－Ｘ |
| 部署名／役職 | ●●部●●課・××係長 |
| 氏名 | ●●　●● |
| 電話番号 | 000-000-0000 |
| E-mail | 12345＠example.com |
| ３．ワークショップ参画予定団体・企業・オブザーバー等  ※ワークショップへ参加予定の関係機関のほか、参加してほしい機関がありましたら（希望）とし、併せて記載ください。  〇〇町商工観光課、〇〇町商工会、◯◯信用金庫、  （希望）○○温泉組合、◯◯観光物産協会 | | |
| ４．団体概要  （１）申請団体の概要（団体設立の目的や主な活動内容など）  設立年：平成○○年設立  設立目的：地域の観光資源を活用し、観光振興と地域経済の活性化を図るために設立。  活動内容：当団体は、地域の観光業者や住民と連携し、地域の魅力を発信することを目的に活動しています。特に主要な観光資源である△△については、訪れる観光客から高い評価を受けており、地域の文化や自然を体験できるプログラムを提供しています。△△等の観光資源の魅力をさらに引き出すため、今後は積極的にプロモーション活動やイベントの開催を進め、地域のブランド化を目指しています。  （２）活用する地域資源やブランド化を目指す**地域資源や観光商品、サービスの名称・特徴**（複数可）  　①ブランド化を目指し取り組みを始めている資源すべてに[〇]をつけてください。   |  | | --- | | [　]a.歴史・文化　[　]b.自然・風土　[　]c.飲食・観光等サービス  [　]d.特産品・加工品　[　]e.地域の暮らし・ライフスタイル　[　]f.その他 |   　②上記①で選択した資源について、名称、呼称（ブランド名称）とその特徴（差別化要素、市場優位性、など）について記載ください。  　ブランド化を目指している「○○歴史文化体験ツアー」は、地域の伝統的な祭りや文化遺産を体験できるプログラムです。このツアーでは、地元の職人による手作り体験や、地域の歴史を学ぶガイド付きの散策が特徴です。他の観光地と比べて、地域の人々との交流を重視しており、観光客にとって特別な体験を提供しています。また、地域の文化に対する理解が深まることで、リピーターが増加している状況です。ツアーは年間を通じて開催されており、特に春と秋の観光シーズンには多くの参加者が集まります。地域の魅力を最大限に引き出すことで、観光客の満足度を高め、地域経済の活性化に寄与しています。 | | |
| ５．観光ブランド形成・確立に向けた取組概況  （１）これまでの**取組内容及び活動状況**  ブランド化の取り組みを始めたばかりですが、当地域の観光資源の魅力向上や情報発信の必要性から、○○観光振興協議会を平成○年に立ち上げ、観光業者や地域住民との定期的な会合を開催し、情報交換を行っています。最近では、○○町役場の協力により、東京を中心とした観光フェアへの出展を通じて地域の認知度を高める活動を行っています。ポスターやチラシを作成し、観光イベントやフェアに出展してPRや観光案内を行っています。今後に向けて、観光資源のブランド化に関する勉強会を始めたところです。  （２）活用する地域資源の**量や供給状況**  （稼働率や機会損失の有無、来訪見込み、受入方法等）  量：5つの重要文化財や博物館  稼働率：体験受入れ（ガイド）稼働率など  来訪見込み：繁忙期〇月～〇月 平均入込客数〇人、閑散期平均入込客数〇人など  供給の状況：インバウンド〇割、国内〇割、団体〇割  （３）**商標、地域団体商標**の取得状況  （取得検討段階であれば商標や地域団体商標を出願する名称決定の有無など）  現状では具体的に検討していませんが、たとえば「〇〇○」という名称での商標出願を検討しています。どんな名称が良いのかも含めて今後検討したいです。  （４）現状の取組に関する**地域内外の連携・協働の実態**  （販売者、自治体、金融機関の協力有無、ブランド協議会等の有無など）  　①取り組みの主体　(申請者と異なる場合に記載ください)：申請者に同じ  　②取り組みの協力者、関係者：〇町、〇商工会、〇協同組合  　③取り組み推進のための体制（協議会等）：〇〇ブランド推進協議会  　④取り組み推進の各関係者の合意形成状況：参画予定団体等については、合意が取れている。  （５）**事業の進展度**（検討段階、試作段階、販路開拓段階等）および**現在の売上や活動内容**  （進展度：理念、コンセプト、ブランドイメージ策定、商品開発、知的財産活用、販売促進、ブランド再建など）  現在、観光体験プログラムの開発を検討しており、特に○○向けに地域の文化や自然を活かした体験内容を調整中です。漠然とではありますが、○○町の観光資源を使用したプログラムに表示できる共通のロゴを作成し、販路拡大を目指したいと考えていますが、具体化には至っていません。令和◯◯年には観光客数が✕✕人を超え、地域経済に貢献しました。今年度には○○での観光フェアやふるさと納税返礼品として観光体験をPRする予定です。  （６）今後の**方向性**  今年中に、地域として観光振興に関する課題を踏まえた取り組みの方向性を策定し、3年後を目標に国内主要都市圏を中心にさらにPRを行い、観光体験プログラムの販路を確立したいと考えています。将来的には特にアジア地域を対象に、地域の観光資源を活かしたツアーや体験の提供を検討したいと思っています。 | | |
| ６．地域・組織等の課題・支援ニーズ  （１）現時点で直面している問題、解決できていない課題（困っていること、悩み等）  現在は国内を中心に地域の観光資源のPR活動を行っているところですが、コンセプトや名称が明確でないため、いまひとつ手応えを感じていません。また、○○町の観光体験をかたった不正な情報やサービスが見受けられるとの話もあり、早急に対応を検討する必要があると考えています。さらに、地域の観光業者の意欲向上が課題となっており、外部からの高い評価を伝え、地域の魅力を再認識してもらいたいと考えています。  （２）上記の問題や課題を解決するために期待する支援内容（できるだけ具体的に）  ブランド化に向けた観光戦略策定のアドバイスが欲しい、観光資源に関する知的財産申請へのアドバイスが欲しい、キャッチコピーの作り方についての指導が欲しい、観光プロモーションのデザイン改良方法についてアドバイスが欲しい、マーケティング戦略のアドバイスが欲しい、など | | |
| ７．その他（自由記述）  ※補足事項、強調したい点、ご質問など、自由にご記入ください。 | | |
| ８．添付資料  ※写真、新聞記事、図表などその他必要な追加説明資料がありましたら、添付してください。  ・広報誌  ・組織図  ・○○新聞掲載記事　など | | |

※下記についてもご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ９．本事業のエントリーについて  （１）本事業をお知りになったきっかけについて、当てはまるものに[〇]をつけてください。   |  | | --- | | [　]1.北海道経済産業局からの案内　　　　　　　[　]2.事務局(※)からの案内文書紙面の受領  [　]3.事務局(※)からのメールマガジン　　　　　[　]4.事務局(※)からの声がけ  [　]5.他の機関からの案内　　　　　　　　　　　[　]6.SNSでの案内  [　]7.その他  （※事務局：株式会社北海道二十一世紀総合研究所） |   （２）上記で「5.他の機関からの案内」を選択された場合は、その機関名についてご記載ください。  （３）上記で「6.SNSでの案内」を選択された場合は、具体的なSNS名等についてご記載ください。  （４）上記で「7.その他」を選択された場合は、その内容についてご記載ください。 |